

身体障害のリハビリテーション 3分野 合同研修会（応用編 A コース）

平成 29 年 12 月 10 日（日） 9:30~16:30（受付開始 9:00~）

9 月 1 日から申し込み受付を開始します。

- 会 場：総合病院回生病院（〒762-0007 香川県坂出市室町 3-5-28 Tel：0877-46-1011）
- 研修内容：脳卒中片麻痺患者の評価と治療，運動器疾患に対するハンドセラピー，福祉用具を含めたシーティングなど異なる 3 分野の複合研修を通し，臨床での応用的な実践能力を高める。
- 講 師：①藤本 弾（総合病院回生病院，作業療法士：香川県活動分析研究会代表）
②石井誠二（総合病院回生病院，作業療法士：香川ハンドセラピー研究会代表）
③土居道康（南松山病院，作業療法士：四国シーティング研究会代表）
- 受講費：6,000 円（テキスト代を含む）
- 定 員：80 名程度（先着順）※定員に達し次第締め切らせていただきます

09:30
10:20

①ニューロリハ 【Activity を用いた介入 道具・活動の分析】

道具は治療補助具として必要不可欠なものである。道具・活動を治療に用いるためには道具の特性や活動の分析が必要である。ここでは，その分析方法について事例を交えて解説する。

10:30
11:20

②ハンドセラピー 【基礎から学ぶ 手のスプリントの作り方】

手のスプリント療法の入門編として，スプリント作製の手順をはじめ，素材選定やハサミの操作方法，モルディングの方法やエッジの処理など作製する上で押さえておくべきポイントを紹介する。

11:30
12:20

③シーティング 【姿勢崩れ（前すべり等）に対するシーティングアプローチ】

姿勢崩れ（前すべり等）により褥瘡・拘縮等の原因になるだけでなく，様々な日常生活上に影響を及ぼす。今回，実際の機器を使用しながら姿勢崩れ（前すべり等）の原因と対応方法を紹介する。

----- お昼休み -----

13:30
14:20

①ニューロリハ 【Activity を用いた介入 道具・活動の治療的応用】

道具や活動の分析を踏まえて，実際の対象者にどのような活動を，どのように提供するのか，そして，どのように介入し，治療として成立させていくのか。事例を通して紹介する。

14:30
15:20

②ハンドセラピー 【事例から学ぶ 疾患別スプリント療法の理論と実際】

骨折や末梢神経障害，腱損傷などの運動器疾患に加えて，脳卒中片麻痺などの中枢神経疾患に対するスプリント療法について，複数例の事例を通してその理論と臨床での実際を解説する。

15:30
16:20

③シーティング 【胸椎後弯(円背)への車いすフィッティングポイント】

臨床上よく経験する胸椎後弯(円背)患者に対しての不良座位姿勢の問題点と，活動・休息を目的とした車いすの調整・適合技術について，事例を通して紹介する。

お申込み・お問合せ先 右記 QR コードからもお申込み可能です

<http://3plus-rehabilitation.jimdo.com>

